

令和6年度 指定管理者の管理運営に対する年度評価シート

施設概要			
施設名	最上義光歴史館		
指定管理者（選定方法）	公益財団法人 山形市文化振興事業団（選定方法：非公募）		
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日		
利用料金制導入の有無	無		
施設所管課	文化スポーツ部文化創造都市課		
評価			
評価の区分	S	協定書、仕様書どおりに実施され、計画や目標を上回る実績（効果）があった場合	
	A	協定書、仕様書どおりに実施され、概ね計画や目標どおりの実績（効果）があった場合	
	B	協定書、仕様書どおりに実施されたが、計画や目標を下回る実績となるなど（効果が少ない場合を含む）、改善を要する必要がある場合	
	C	協定書、仕様書どおり実施されなかった場合	
	一	評価項目が該当しない	
評価区分	評価項目	評価ポイント	評価
管理運営の状況	人員配置	人員配置は過不足なく適切に行われたか	A
	有資格者の配置	必要な有資格者の配置は適切に行われたか	A
	資質向上	職員の資質向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	受付・接客	接遇向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	平等利用	特定の利用者を有利または不利に扱うことなく、取り扱いは適切に行われたか	A
	利用者サービス向上	利用者サービス向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
	広報	利用者への広報は情報提供として適切に行われたか	A
	備品・建物等の管理	備品・建物等の財産の管理は適切に行われたか	A
	安全対策	利用者の安全確保の取り組みは適切に行われたか	A
	危機管理	緊急時に備えての研修・訓練等は適切に行われたか	A
事故・苦情の対応	事故・苦情に対する対応は適切に行われたか	A	
利状況の	開館日数	開館（日数）は適切に行われたか	A
	開館時間	開館（時間）は適切に行われたか	A
	利用人数	利用人数は目標を達成したか	S
の事業実施	実施回数	実施回数は目標を達成したか	A
	参加者数	参加者数は目標を達成したか	A
	事業内容	事業の内容は施設の設置目的にあう適切なものであったか	A
の満足度調査	利用者満足度の把握	アンケート等を実施して利用者満足度の把握は適切に行われたか	S
	利用者満足度向上	アンケート結果等により利用者満足度向上を図る取り組みは適切に行われたか	A
維持管理の状況	清掃（日常）	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	清掃（定期）	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保守点検（日常）	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保守点検（定期）	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	保安警備	業務は計画どおり適切に行われたか	A
	修繕等維持管理	修繕等は適切に行われたか	A
状況の収支	経費の縮減	経費縮減についての取り組みは適切に行われたか	A
	収入の増加	収入増加についての取り組みは適切に行われたか	A
総括評価			
令和6年度は、山形城御城印や御城印帳や市制施行記念切手の販売、最上義光に関わるテレビ番組への協力など、積極的に広報活動を行ったことにより、入館者数・利用者満足度共に昨年を上回り、最上義光公に関する興味や関心が高まったと評価できる。一方で、ホームページのアクセス件数が減少していることから、入館者数の増加を一過性のものとしないよう、デジタルアーカイブ化の充実や魅力的なホームページとなる取組みを強化するなど、引き続き入館者の増加、利用者満足度の向上につなげてほしい。			
展示事業について、「綾杉肌」と称される独特の文様が現れる本県ゆかりの刀工の作品展示や、市民の宝モノを募集し一般公開する市民参加型の展示会は、市民が貴重な収蔵品を鑑賞したり、文化活動に参加する機会を提供するものとなっている。また、最上義光公と連歌に関わる資料の展示事業や最上家家臣・東根里見家の調査研究事業は、最上義光公や最上家について広く知ってもらうきっかけとなる事業となり、ともにいろんな視点から積極的に取り組んだものと評価できる。引き続き、最上義光公についての理解を深める企画をブラッシュアップして行うとともに、誰もが気軽に参加できる講座等の開催を期待する。			